RoHS3　新規制対象候補物質 最大 9 物質

対応はお済ですか？

check!!

EU(欧州連合) では、RoHS 指令「DIRECTIVE 2011/65/EU」第 6 条(制限物質の見直し)に従い、調査プロジェクト(パック 15)にて RoHS3 新使用制限物質の追加検討が進められています。

新使用制限物質は現在、以下の 7 種 9 物質が候補に挙がっています。

RoHS3 使用制限物質追加候補 7 種 9 物質 (2021 年 2 月現在)

No.	使用制限物質名 (閾値:各1000 mg/kg(ppm))	用途	当社分析方法(例)※1	備考	報告下限値 mg/kg (ppm)	納期※2
1	三酸化二アンチモン	難燃助剤	EPA3052準拠(水素化物発生-原子吸光法) または 蛍光x線分析法	アンチモンとして測定	10 (蛍光X線:25)	7
2	テトラブロモビスフェノール A (TBBPA)	難燃剤	溶媒抽出GC/MS法	-	5	10
3	中鎖塩素化パラフィン (MCCPs)	可塑剤	EN12472準拠 (燃焼-イオンクロマトグラフ法)	塩素として測定	50	6
4	リン化インジウム	ディスプレイや照明、太陽光発電等	EPA3052準拠 (マイクロウェーブ分解 ICP-OES法)	リン又はインジウムとして測定	50	7
5	ベリリウム	合金やセラミック等	EPA3052準拠 (マイクロウェーブ分解 ICP-OES法)	-	10	7
6	硫酸ニッケル	表面処理等	EPA3052準拠 (マイクロウェーブ分解 ICP-OES法)	ニッケルとして測定	10	7
7	スルファミン酸ニッケル					
8	ジクロロコバルト	表面処理	EPA3052準拠 (マイクロウェーブ分解 ICP-OES法)	コバルトとして測定	10	7
9	硫酸コバルト					

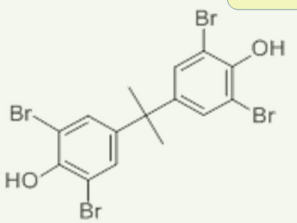
※1公定法制定後は当該規格(IEC62321)に準拠します　※2 納期:報告書発送予定日。報告書PDFのFAX、MAILご希望の場合は翌営業日となります。 試料量:15g

電気電子機器の原材料メーカー・部品メーカー・セットメーカーの各企業はそれぞれ代替材料の選定・評価が必要となります。対応に追われることのないよう、最新情報をいち早くキャッチし、化学物質調査をなされてはいかがでしょうか。

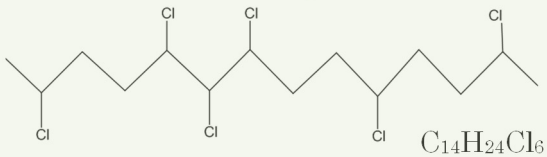
2021 年 3 月頃迄に規制対象物質が公表され、6 月頃迄に EU 官報に公示される予定です。

詳しくは、当社　研究開発部　竹下、五月女（フリーダイヤル０１２０－０１－２５９０内線２４６、３７７）までお気軽にお問い合わせ下さい。

追加候補物質の構造式一例

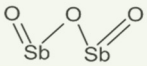


TBBPA



(C14 塩素化パラフィン（例　塩素含有量 45%)

中鎖塩素化パラフィン（MCCPs）



三酸化二アンチモン

これらは樹脂 ・ゴム ・接着剤 ・インク・コーティングなど様々な製品に含まれている可能性があります

当社の報告書をエビデンスとして、お取引先様にご提出

報告書例

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社
〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪2051番地2
TEL.0120-01-2590　FAX.048-886-2817
URL:http://www.knights.co.jp

お問合せはこちら